

## 福祉文教委員会

### 【行政視察】

令和4年7月25日～27日

当委員会では、委員会の政策課題として、子ども・子育て、高齢者、教育、文化振興、市民活動の5項目について調査研究を進めています。7月25日から27日にかけて、先進地を訪問し、高山市との比較や課題等を調査しました。

#### ■男女共同参画の取り組みについて【東京都調布市】

「男女共同参画推進プラン(R4～R8年度)」を作成し、策定の視点として①固定的な性別役割分担の解消に向けた意識づくり、②社会環境の変化を踏まえた取り組み、③SDGsの「誰一人取り残さない社会」[ジェンダー平等を実現]を踏まえた計画で、基本理念である「未来に向かって進めよう、ともに参画するまち」の実現に向け進捗されています。特に京王線国領駅北口のビルに、「市民活動支援センター」「男女共同参画支援センター」「産業労働支援センター」を集約した施設があり、「市民プラザあくろす」として市民の様々な活動拠点となっていることは、今後の高山市の施設整備において参考となるものでした。

#### ■介護支援ボランティア制度、高齢者へのゴミ出し支援【東京都稲城市】

少子高齢化対策が急務となっており、特に介護職の確保は喫緊の課題です。介護職不足対策として介護支援ボランティア制度を全国に先駆けて取り組んでいる内容について、経緯・現状・課題等を確認しました。この取り組みは介護専門職の補助として、健康な高齢者の方々がボランティアとして働くことで地域貢献にも繋がる取り組みとして、また高齢者へのゴミ出し支援についても粗大ゴミや生活ゴミが排出困難な高齢者・障害者等の支援として有効であると捉えました。

#### ■子どもの権利に関する条例について

##### 【東京都中野区】

今年の3月に条例を制定し4月より施行したばかりですが、条例制定に至るまでの経過や制定後の効果、市民参加の状況等について確認しました。特に教育委員会との連携が課題となりますが、中野区では区長部局と教育委員会との連携として事務局組織の中で職員が兼務することで施策の反映が容易になっており、組織体制が重要であると改めて感じました。



#### ■創造及び交流により、まちの活力を生み出す文化振興に関する条例について【静岡県静岡市】

まちの魅力に磨きをかけ活性化を図る文化芸術振興について、条例制定を視野にその可能性を探りました。「まちは劇場」というキーワードの下、伝統文化等を大切にしながら「交流人口の増による地域経済への波及」として「大道芸ワールドカップin静岡」を開催する等、ユニークな取り組みが、行政組織の各部署の連携によって行われていました。また、条例の名称が市長の肝入りで決定された点から、キーパーソンは市長で、文化の敷居を下げてもちの活性化に繋がりたいという思いの強さを感じました。

### 【現地視察】

#### ■適応指導教室「であい塾」 令和4年7月20日

不登校特別分室に関する現地調査を行い、であい塾における職員の配置、特徴的な取り組み、子ども達や家庭の様子について説明を受けました。

#### ■高山市民プール 令和4年8月22日

市民プールの再整備に関する現地調査を行い、再整備の概要及び現状について説明を受けました。

